

はちみつ

<http://hacchi.jp>



vol.10

このまちがもっと、このまちらしく輝くためのソウゾウ開化…
「はっち」が贈る、おいしい情報。

秋から冬へ様々なプログラムで街を彩ります
はちのへ演劇祭、南郷アートプロジェクト、和日カフェ、はっちのクリスマス

中心街で手作り小物やオシャレを楽しもう
はっち市、Marble、モヨツテ参道、ものlabo

歴史とアートが創り出す新たな伝統文化
はっちのたなばた、はっち流騎馬打毬、お祭りinはっち、517-529

はちのへ演劇祭

10月から11月にかけて複数回の公演を行う「はちのへ演劇祭」、八戸演劇界を支えてきた役者と次世代の役者が一緒に作り上げる新しい演劇祭です。この秋は八戸の演劇に大注目！

「生身の体、微妙に震える声、表情、それらを観たとき、今までと違った感性が生まれてくるはず」

かつて、劇団が20団体近くあり、演劇が盛んなまちといわれた八戸。しかし、現在では、劇団の数も数えるほどとなり、演劇が盛んだったという面影は残されていない。そんな中、「若者が演劇・芝居に身近に触れ、参加し、表現し、共に新しいものを創ることこそが、八戸の演劇界を活性化するとともに、このまちを元気にする処方箋である」と考え、行動をはじめた「はちのへ演劇祭」実行委員長の榎谷伸夫さんに、演劇祭の魅力や想いを語っていただきました。

- 公募の演劇祭は八戸では約20年ぶりだと聞きました。

公募による合同演劇祭は平成4年以来です。その当時は劇団が多く、現役の方も多かったのですが、今回を機会に再び演劇に挑戦する方も多く、しかも10代から60代までと幅が広いので、練習も含め公演が非常に楽しみです。

初心者を含めて演劇祭が開かれ

ることは大きな意義があるし、これがかっかけで新しい演劇集団が生まれてほしいと思っています。

- 現代において演劇はどのような存在だと思いますか？

今はデジタル化時代と言われています。とても便利になりました。でもその反面、生活の殺伐さから、いろいろな問題を抱え込んでいます。そんな僕たちの心を癒すのは、演劇を含めた芸術にあるのではないのでしょうか。生身の体、微妙に震える声、表情、それらを観たとき、今までと違った感性が生まれてくるはずです。

この地域で生きている僕たちが、

自分たちの文化を、自分たちの体を通して発信するというのも大切な役割だと思います。

- 演劇祭への抱負を教えてください。

今回の演劇祭が起爆剤となって、たくさんの方々が演劇に興味をもってほしいのです。

「次いつやるの?」「次いつやろうか?」というような声が出ると嬉しいですね。

演劇を観たことのない方も、ぜひ演劇祭に足を運んでください。

【インタビュー】

はちのへ演劇祭実行委員長 榎谷 伸夫氏

主催／はちのへ演劇祭実行委員会・八戸市 協力／青森県高等学校文化連盟演劇部三八・上北支部
お問合せ／八戸ポータルミュージアム はっち TEL:0178-22-8228

ダンス、ジャズ、現代アート…アートが掘り起こす南郷の魅力

身体がオドル 心がオドル あなたとオドル

南郷アートプロジェクト

2012年のテーマは「家」

八戸市南郷区を舞台に、昨年度より始まったアートによるまちづくり、南郷アートプロジェクト。「身体がオドルこと、心がオドルこと、あなたとオドルこと」をキャッチフレーズに、地域の宝ものや人を巻き込みながら、住んでいる人も訪れる人もワクワクする企画を展開しています。

今年のテーマは「家」。一步、足を踏み入れた先にひろがる南郷の魅力を「家」を通して発見する企画を

ラインナップ。南郷の家の単曲に眠っていた思い出の洋服を、高校生や大学生が着て踊るファッションショー。家の中におじゃまして、門付のごとく現れるダンスや音楽などを楽しんだり、空き家を再生してみんなの創作拠点として楽しむ企画など、盛りだくさんです。

今まで大事にしてきたことや、暮らしにとけこんでいる何気ないものが、出会いやつながり、創造を通して、新しい物語を語りだしま



す。アートという眼鏡をかけて覗くと「南郷ってこんなにおもしろいところだったのか!」と、心オドルような世界を発見できるかも。皆さん、南郷でお待ちしています。

森下真樹
©427FOTO

家 × ダンス『南郷コシツ』

10月8日(月・祝)14:00～
会場：南郷区島守荒谷地区 荒谷生活館 ほか
出演：森下真樹、山崎麻衣子、笠井晴子ほか

観客が家の人となって待ち受け、門付のごとくやってくる、ダンス、えんぶり、ギター、ジャズ、カラオケ、宴会芸などのパフォーマンスに家であう企画。

KATHY
© Yumiko Inoue(D-code)

たんず 単曲の洋服 × ダンス『洋服ダンスコレクション』

10月21日(日)14:00～
会場：南郷文化ホール
出演：KATHY 舞台美術：飯田竜太
音楽：JAIGO RAGTIME BAND

南郷の家の洋服単曲に眠っていた洋服をKATHY になった若いダンサーがまとってオドル、ダンスのファッションショー。

昨年の「DANCE×JAZZ」公演風景

『DANCE×JAZZ vol.2』

11月17日(土)19:00 開演
18日(日)14:00 開演
会場：南郷文化ホール

出演：KATHY×The Moonlight Orchestra
黒沢美香 × ダンサーズ × neo provincial attitude
豊島重之＋モレキュレーション × 岩淵久美子

ジャズにコンテンポラリーダンスを組み合わせ、「ジャズの里、南郷」を新たな切り口で創造するダンス公演。前売チケット1,500円ほか。

山本耕一郎
© mamo

引越してきたアーティスト!

アーティスト：山本耕一郎

「八戸のうわさ」の山本さんが南郷に引越してきました。ボランティアチームで空き家の再生、島守の夏祭りにおもしろる屋台の出店など活動中！詳細は「山本さんちブログ」で。

お問合せ：八戸市南郷文化ホール TEL 0178-60-8080
主催：八戸市、株式会社アート＆コミュニティ 助成：財団法人地域創造

毎月
第3日曜日

和日カフェ

～日本文化を楽しむ日～

「あなたは、日本文化といえ何を思い浮かべますか?」と聞いてみると、華道、茶道、日舞、古典文学、武道…etc.そう、十人十色の答えが返ってきますよね。

こんなにも多種多様で魅力的な日本文化。でも、ちょっとり敷居が高いと感じていませんか?はっちでは、気軽に日本文化を知る・観る・聴く・体験できる場を、毎月第3日曜日に提供しています。

参加には、経験も専門知識も必要ありません。「なんかおもしろそう」「ちょっとのぞいてみようかな」そんなノリでぜひどうぞ! 普段着でフラッと来ても、着物でオシャレして来ても、日本文化を気軽に楽しめます。皆さんのお越しを心からお待ちしております。

10月21日【日】
11月18日【日】
12月16日【日】

※10月は日本舞踊を楽しむ体験講座、11月は男性のための日本文化をお楽しみいただけます。

また、12月と1月には、市民の皆さんが企画した和日カフェを開催予定です。

今後の和日カフェ

はっちのクリスマス

12.1(土)▶25(火)

<http://hacchi.jp/ha/programs2/xmas/>

■クリスマスツリー展示

12月1日(土)～25日(火)

1階はっちひろばに、大きなクリスマスツリーが出現!!ピンク色の柔らかな光が暖かい雰囲気を作り出します。

■クリスマスコンサート

12月22日(土)～24日(月)

クリスマスには音楽がピッタリ。一人で行っても、みんなで行って楽しめるコンサートを開催します。

■おもちゃカーニバル 2012 ～ヤスコレサントのプレゼント わくわく9days～

12月15日(土)～23日(日)

おもちゃコレクション展示や、新作映像上映、ワークショップ 鑑定ステージなどを開催します。

魔法の美術館

～親子で楽しむ光のアート～

12月1日(土)～1月20日(日) 八戸市美術館
一般500円 大・高300円 小・中100円(八戸市内の小・中学生は無料)

この冬、八戸市美術館に、光の魔法がやってきます。この展覧会は、光の中にひそむ影、人の動きに合わせて変化する光など、「光」をテーマに現在活躍中のアーティストたちが、音や映像を使い、「見て」「触って」参加する体験型の現代アートを展示するものです。世代を超えてゲーム感覚を楽しみながらアートに触れることができます。何が起こるかかわからない、不思議な出会いでいっぱい「魔法の美術館」で、冬の1日をお楽しみください。

展覧会期間中、協力店に「魔法の美術館」チケットの半券を持って行くと、嬉しいサービスが受けられます。魔法の美術館を楽しんだあとは、中心街のお店へGO!

アトリエオモヤ「光であそぶ」 ©Atelier OMOYA

森脇裕之「光の波紋」 ©hiroyuki MORIWAKI

小松宏誠「Secret Garden」 ©kosei KOMATSU

宮本和奈「ミラボン」 ©kazuna MIYAMOTO

知って得する

わび和日さび

vol.2 お茶の正月?

今回は、お茶の話です。突然ですが、お茶の正月はいつでしょうか?

現代では、いつでも簡単に手に入る抹茶ですが、茶道では、古来から「八十八夜」の時に摘んだ茶葉を茶壺に入れ、11月になると茶壺の「口切」をして、その年に摘んだ一番最初のお茶をいただきます。という

ことで、茶道では茶壺の口切りをする「11月」がお正月といわれており、茶室の設えも変わります。

もっと知りたい!と思ったあなた。和日カフェの会場で聞いてみてください。

写真:『淡交別冊No41 茶』(淡交社刊)より転載

12月といえばクリスマス。はっち館内でもクリスマスに合わせて、コンサートや展示などを行うほか、同時期に開催される八戸市美術館の特別展「魔法の美術館」と連携した企画も行うなど、様々なイベントを開催いたします。はっちの周りには、ステキなプレゼントを売っているお店もいっぱい!!プレゼント探しと一緒に、はっちや八戸市美術館に遊びに来てください。

こどもはっちのクリスマス

12月23日(日)10:30～12:00
1階 はっちひろば
定員：50組
(11月1日から受付開始)
対象：就園前のお子様

ミニゲーム、バルーンアートショー、ハンドベルなど、親子で楽しめる内容盛りだくさんのクリスマス会です!ぜひご参加ください。

はっちでも魔法の美術館を楽しもう!

光のアートのワークショップ
12月8日(土) (予定) はっち館内で開催
ワークショップの成果発表展示
12月14日(金)～25日(火) 2階ギャラリー2
はっちでは、美術館と連携したワークショップとその成果発表展示を開催します。光のアートと一緒に作ってみませんか?

八戸市美術館
〒031-0031 青森県八戸市大字番町 10-4
TEL 0178-45-8338 FAX 0178-24-4531
開館時間 9:00～17:00 (受付は16:30まで)
休館日：月曜日(第1月曜・祝日を除く)
祝日の翌日・12月29日～1月3日

※ここに掲載した作品の中には、本展で展示されないものがある場合があります。

はっち市

～はっちがちっちゃな街になる～

http://hacchi.jp/ha/programs2/hacchiichi2/

11/23(金・祝) ▶▶ 25(日)

東北地方で冬直前、年内最後に開催されるクラフト市。
はっち全館を最大限に利用し、クラフト市の粋を超え、広く「手仕事」をキーワードとした作品展示やパフォーマンスのほか、ライブやシネマ、トークなどが盛りだくさん！

こども

ちびっこアートひろば



キミも天才アーティスト!?

描いたり、切ったり、触ったり…こどもたちが気軽にアートを楽しめるひろばがオープン!! 眠っていた才能が目覚めるかも!?

アクティビティ



気軽にアウトドア

十和田湖を中心に四季を通じた自然体感ツアーを展開しているノースビレッジのネイチャーガイドたちが、ガイド飯の実演販売や、大人もこどもも楽しめるワークショップ、マウンテンバイクの体験などを行います。

いらっしゃい! こども商店街

ちびっこお仕事体験

カフェや八百屋、アイスクリーム屋さんなどのちびっこお仕事体験ができます。みんなの将来の夢は何か?

展示

「ビグミー族の樹皮布」 ～アフリカのふんどし～

ビグミー族とは、ザイール北東部の熱帯雨林に住む、世界でいちばん身長が低い狩猟採集民族です。森林を熟知し、その自然の恵みを受けて生活する彼らが、腰みの(ふんどし)として用いる樹皮布(タバ)を紹介します。また、ふんどし・前垂れをテーマにものづくりスタジオ作家がはっち市限定でオリジナル作品を展示します。貴重な機会ですので、ぜひご覧ください。



雑貨

加賀谷奏子
青森県青森市

フェルト

あでりい と アデリアエエンジニアリング
(山川砂子・和田浩之) / 東京都稲城市

陶磁器

棕尾立子のやきもの(ムクオリュウコ)
宮城県仙台市

木工

週末の箱(赤平浩之)
香川県丸亀市

布

Kii 工房(来住弘之)
滋賀県高島市

手編み
染め

工房虹波(浅野いずみ)
宮城県東松島市

陶磁器

クラフト陶片木(花塚哲男)
長野県松川村

金属加工

Uchida(内田琢也)
東京都府中市

皮革加工

アトリエ金田(金田日出秋)
東京都目黒区

LIVE & CINEMA

ちびっこサンバが大活躍!!

はっち市ではライブや映画も楽しめます。今年のオープニングイベントでは、5月に結成された「ちびっこサンバ」チームによる可愛らしくエネルギーあふれる演奏を楽しめます。また、「東北の野生と熟成」をテーマに、岡村淳さんのシアター上映&トークイベント、東北出身ミュージシャンによるライブパフォーマンスなど濃厚でエンターテインメントな空間をお楽しみください!

FOOD

はっち横っちょ 3日間限定、はっち屋台!

八戸名物、館鼻朝市のお店がはっち市にやってきます。朝市ですが、はっち市の3日間は朝から晩まで営業。リアルな朝市の風情を感じてください。

たべっちょのみっちょ 4階では世界の味が楽しめる!!



(左) pour toi / 青森県八戸市
(右) カーサ・デル・チーボ / 青森県八戸市

イタリア料理、ブラジル料理、ポルトガル料理、フランス料理など、世界各国の味が楽しめます。

かふえっちょ ゆったりティータイム♪

5階には、炭焼コーヒーやスイーツなどが味わえるカフェスペースを用意。ゆったりカフェで一息しませんか?

観光

かん 観boo 観光ブースで情報 Get!!

はっち市期間中、八戸のイベント情報やまちなか情報などを入手できる観光ブース(観boo)がはっち隣に臨時オープンします。お楽しみに!!
ほかにも裂織体験コーナーもあり、伝統工芸に触れる絶好の機会をお見逃しなく!!

ファッションでマチナカをキラキラに

Marble

- マーブル -

参加モデル
募集中!!

「ファッションでマチナカをキラキラに」をテーマに、まちに訪れる皆さんのファッションの人気投票を行ってきたイベント「Marble」。
第4回目となる今回は、これまでの「リアルクローズ部門」に加え、「クリエイティブ部門」を増設。「クリエイティブ部門」では手作りのファッション作品をはっちに展示するほか、参加者が実際に身に付けた洋服の展示や、来館者による人気投票も開催し、各部門ごとの上位者を表彰します! ふるってご応募ください!

◆募集内容

・リアルクローズ部門

中心街のショップの方々の協力を得て、モデルの方に合ったファッションをコーディネートし、今すぐまちにお出かけできるようなファッションを撮影します。

・クリエイティブ部門

主に手作りのファッションやちょっと特別なユニークなファッションにチャレンジしている方々に作品を身に付けてもらい撮影します。

※コーディネートを担当するお店の選定は、はっちが行います。参加者のみなさんのご希望にそえない場合もございますので、ご了承ください。

Marble x モヨッテウォークコラボ企画

モヨッテファッションショー

12.16(日)開催!!

12月のモヨッテウォークは「Marble」と「モヨッテ参道」のコラボ企画「モヨッテファッションショー」を開催!
参加されたモデルさんのファッションショーをぜひご覧ください。

応募締切/ 10月21日(日)

撮影期間/ 11月1日(木)～20日(火)

※期間内で撮影に対応可能な方のご応募ください。ご希望日を調整させていただきます。

展示期間/ 12月12日(水)～12月29日(土)

展示会場/ 1階 ギャラリー1

毎月第3土・日は

モヨッテ参道

～中心街におしゃれして出かけよう～

今年6月から毎月開催している「モヨッテ参道」は、まちな人も華やかに「モヨる」(八戸弁で「おしゃれする」)プロジェクトです。なかなかおしゃれして出かける機会がないあなた! 毎月第3土・日に中心街でオシャレして、ショッピングやお食事、はっちのイベントを楽しみませんか?

モヨッテ
ウォーク



楽しくて華やかなファッションに身を包んだ「モヨッテガールズ&ボーイズ」たちが、中心街のお店やストリートを練り歩く! 「モヨる」楽しさを、八戸のまちなかから発信します。

10.21(日)

モヨッテウォーク&南郷バスツアー

午前中には中心街でモヨッテウォーク! 午後にはバスツアーで『南郷アートプロジェクト』を観覧しに行きます。

11.18(日)

モヨッテウォーク

モヨッテ嬉しい特典付!!

当日に「モヨッテ来ました!」という方にはポイントをプレゼント。ポイントを貯めると数種類の特製「オリジナル缶バッジ」のプレゼントがあります。また、参加店舗でお食事やお買物をするると嬉しいサービスも受けられます。



ものlabo

2012 2013
開講 10.1～3.31

◆プロから気軽に学べるものづくり講座

伝統工芸の奥深さ、普段の生活で活用できる技、自分の手でつくる世界でたったひとつのもの。

ものlaboは、プロの手仕事を間近に感じながら、本格的に楽しくものづくりを学べる半年間のスクールです。1日だけの気軽な講座から、しっかり基礎から学べる講座まで、バラエティ豊かなラインナップです。

講師は、はっち2階から4階にある『ものづくりスタジオ』の入居者。手仕事を生業としている作家・フードクリエイターと一緒に、本格的な技を学び体感することができます。

http://hacchi.jp/ha/programs2/monolabo/



この秋はトークを楽しもう！

はっちサロントーク

八戸市内の方を講師に、毎月定例で開催するサロントーク。様々なジャンルの人を囲み、対話型・体験型で行うトークイベントです。10月～12月は、スローライフ、映画、方言をテーマとした楽しいトークです。ぜひ参加ください。

10月

～山の楽校的農生活～ 南郷の秋の楽しみ方



10月11日(木) 18:30～20:00

講師：山の楽校校長 岩崎光宏氏
参加無料 会場：1階シアター1
定員：30名(9月20日受付開始)

新そばの季節、秋の山の楽校と南郷のスローライフの楽しみ方を聞く、秋の夜長のほっこり座談会です。

11月

～映画好き集まれ！語り尽くそう!!～
映画鑑賞と映画トーク

11月8日(木) 18:30～20:00(トークの時間)

講師：びあ・フィルムフェスティバル選考委員
中山康人氏

参加：無料 会場：5階共同スタジオ
定員：30名(10月20日受付開始)

事前に各自で指定の映画を鑑賞後(映画鑑賞代自己負担)、講師の中山さんに解説していただきながら、内容について語り合う企画です。

12月

～南部弁で話すべしよ～

出張！面白南部弁講座&講習会

12月13日(木) 18:30～20:00

講師：劇団やませ代表 大館登美子氏
参加無料 会場：3階和のスタジオ
定員：30名(11月20日受付開始)

レポート



八戸が誇る伝統のまつり、「八戸三社大祭」。サロントークでは製作中の山車小屋を訪ねる「まちなか山車小屋めぐり」を7月14日に開催。山車小屋5か所を見学し、製作者からお話を伺いました。「完成を見るのが楽しみです」「祭りが何倍も楽しみになりました」「山車それぞれに物語があり、大変さと同時に意気込みが感じられました」など、25名の参加者からも好評を博した本企画。祭り当日だけでは味わえない、山車づくりの現場の熱気を感じていただけたようでした。

版画家 藤田健次の世界

～第2章 懐郷～

9月27 [木]～10月8日 [月・祝] 10:00～18:00
3階 ギャラリー3

津軽出身、現在は八戸市在住で、木版画を手がける藤田健次さん。版画の制作は1971年に青森県文芸協会が出版した津軽の創作民話「絵本モッコ」が最初だったそうです。油絵や短編小説なども手がけ、映画化された漫画「看護婦のオヤジがんばる」でも知られています。

今回の展示では、南部と津軽の自然や風物を題材とした版画・漫画・エッセイなど、藤田健次の描き出す世界を思う存分お楽しみいただけます。ぜひお越しください。



八戸ポータルミュージアムはっち 平成25年度レジデンスアーティスト募集

コミュニケーションをつなぎ、
「まちのチカラ」を引き出す
アーティストを募集します。

平成25年度、はっちにレジデンスして作品制作を行うアーティストを現在募集しています。ジャンルは限定なし。まちと関わりながら、発見と感動、交流を創り出すアーティストを求めています。

募集締切：平成24年11月30日 [金]まで
事業期間：平成25年9月13日 [金]～11月26日 [火]
(上記の間で、30～50日の期間)
募集人数：1名(あるいは3名までの1グループ)

<http://hacchi.jp/ha/programs2/air/>



はっちの本棚で ホッとひといき

はっちのライブラリについて

はっちの本棚は、ちょっとこだわっています。

「はっちのライブラリ」は2階・3階・4階にあります。各階ごとに趣き異なる本を揃え、500冊以上の蔵書があります。図書館と違って貸出はしておらず閲覧のみですが、写真部や美術部などの部活やサークル活動の勉強会、あるいは待合までの時間調整など、あなただけの楽しみ方を見つけてください。



選書のモットー

- ☆10年後から見ても新鮮な、価値のある本を選んでいます。
- ☆市内の書店・美術館・図書館であまり目にしない本を中心に集めています。
- ☆「えっ」「あっ」「うっ」といった驚きや発見、インパクトがある本も欠かしません。

2階

八戸を知る・ 日本を知る

文化や観光、八戸にゆかりがある皆さんが推薦する本などがあります。旅や歴史に関わる本もあります。

3階

地元の文学者を 知る・深める

三浦哲郎、村次郎の作品のほか、八戸ゆかりの作家の俳句や短歌の本を揃えています。

ブログでは、ライブラリの本を紹介する連載もしています。
「ホンマに本まみれ」で検索してみてくださいね。(はっちのFacebookページでもご覧になれます)

4階

館内一の蔵書数！多彩なジャンルが集合

館内ライブラリの中で、最も蔵書数が多いのが4階です。ここには、アートやデザイン、食やものづくり、雑誌など、様々な本を揃えています。今回は、その4階のライブラリをもっと知って、ぜひ本を手にとってほしい！ということで、ほんの一部ですが、ご紹介します。



写真を撮るのがスキなあなたへ

有名作家の写真集や撮り方についての本や雑誌などをご覧ください。梅佳代、浅田政志、荒木経惟、森山大道の写真集、写真の撮り方の本など

ダンス・演劇に夢中なあなたへ

レッスンの本、歴史を学ぶ本、公演ポスターを集めた本など多彩です。寺山修司「仮面画報」、鴻上尚志「発声と身体のレッスン」など

デザイン大好きというあなたへ

建築からファッション、広告…。様々なジャンルの作品集を揃えています。坂茂、前川國男(建築)、山本耀二、コムデギャルソン、60年代雑誌広告集など

大人でも絵本を楽しみたいあなたへ

絵本は子どもだけではなく、大人が楽しめるものも集めています。清川あさみ「銀河鉄道の夜」、ヤン・シュヴァンクマイエル「不思議の国のアリス」など

レポート1



はっち流騎馬打毬、 2月へ向けて進行中！



今年の夏、八戸に伝わる「加賀美流騎馬打毬」をご覧になりましたか？

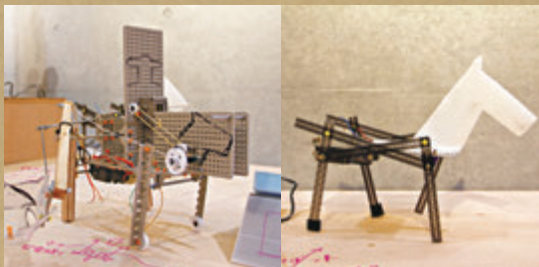
前号でもお伝えしましたが、今はっちでは「はっち流騎馬打毬」が進行中です。アーティストユニット KOSUGE1-16 の発案で、来年2月11日にロボット騎馬打毬大会をはっちで開くこのプロジェクト。この夏はまず、加賀美流騎馬打毬を楽しむための講座やツアーを開催しました。ツアーには30名以上の方に参加をいただき、ほとんどの方が初観戦！まだ見ていない方は来年ぜひ！全国に誇れる八戸の騎馬打毬です。



ロボットの制作も順調です。7～8月に開催した「はっち流騎馬打毬スタート！展」では、試作品などを展示してその成果を発表。中学校ロボコンの先生や、八戸工業大学の先生のご協力で、ロボット騎馬打毬大会が現実のものとして見え始めてきました。今後の展開にご注目ください！



ロボット制作も順調に進行中。



騎馬打毬ロボットの試作品。4足歩行が難しく苦労していますが、来年2月の大会に向けて、誰でもロボット制作に参加できる簡単な構造を研究中です。



試合の毬を運ぶ毬童子ロボットは、KOSUGE1-16の手によって、かわいらしい姿に変身。

この秋から、ロボット騎馬打毬大会の参加者を募集します！
どなたでも参加できますのでお楽しみに。

レポート3



お祭り in はっち 2012

7.29 ▶ 8.20

はっちで楽しむ八戸三社大祭

館内では、これまでの山車展示やパネル展などに加え新たに、お祭りを楽しむための事前講座や、「はっちの後夜祭」を開催しました。「はっちの後夜祭」では、展示中の山車をライトアップし、グラミー賞受賞ジャズピアニストのデイヴィッド・マシューズ氏と地元ジャズミュージシャン及び長横町料組お囃子によるジャズのBGMを作成し、会場内に流したほか、ライブの開催やドリンクやフードの販売など、来場の皆さんに祭の新しい魅力を楽しんでいただきました。

レポート4

はっちのたなばた 7.4 ▶ 7.19

短冊、星のかんむり、
コンサート…
華やかな彩りの
初夏のはっち。

7月は七夕や夏にちなんだイベントが盛りだくさんでした。みんなで飾る短冊や、七夕にちなんだコンサート、茶会など館内が七夕色。今年は、はっちでもくす玉飾りを製作し、八戸七夕まつりで展示しました。八戸七夕まつり中に開催した「星のかんむりをつくろう」では親子が多数参加。まちに小さなお星様たちが出かけていきました。



hacchi event programs イベント情報

11月22日(木)は『はっち市～はっちがちっちゃな街になる』の準備のため、全館臨時休館いたします。

*■藤田健次の世界 『第2章 懐郷』

9月27日(木)～10月8日(月・祝) 10:00～18:00
3階 ギャラリー3

■SAORI(さをり) きらくな仲間展

10月5日(金)～8日(月・祝) 10:00～19:00
※8日は17:00まで
1階 ギャラリー1
問合せ先:さをりきらくな仲間(松澤) 0178-32-0378

*■こどもはっちハロウィンパーティ

10月14日(日) 10:00～11:30
3階 和のスタジオ 問合せ先:こどもはっち 0178-22-5822

*■はちのへ演劇祭2012

10月23日(火)～11月11日(日)
2階 シアター2

■キルト・ぺばん・パッチワークキルト展(復興を願って…!!)

10月27日(土)～10月29日(月) 10:00～17:00
※29日は16:00まで
1階 ギャラリー1 問合せ先:富田 0178-28-9054

■八戸工業大学第一高等学校 第32回三部展+1

11月3日(土)・4日(日) 9:00～18:00
※4日は17:00まで
1階 シアター1
問合せ先:八戸工業大学第一高等学校 0178-33-5121

*■おさがり掘り出し市

11月4日(日) 10:30～14:00
5階 共同スタジオ 問合せ先:こどもはっち 0178-22-5822

■R45吹奏楽団 チャリティーコンサート

11月17日(土) 開場18:45 開演19:00
2階 シアター2 問合せ先:鎌倉敏幸 090-3758-7459

*■はっち市～はっちがちっちゃな街になる～

11月23日(金・祝)～25日(日) 10:00～18:00
※25日は17:00まで
はっち全館

*■Marble vol.4

12月12日(水)～29日(土)
1階 ギャラリー1

*■モヨツテファッションショー

12月16日(日)
1階 はっちひろば

■愛と平和の言魂LIVE!!5

12月23日(日) 17:00～
1階 はっちひろば
問合せ先:大庭れいじ imagine@pop21.odn.ne.jp

*■こどもはっちクリスマス会

12月23日(日) 10:30～12:00
1階 はっちひろば 問合せ先:こどもはっち 0178-22-5822

*■はっちサロントーク

10月11日(木)・11月8日(木)・12月13日(木)
1階 シアター1 5階 共同スタジオ 3階 和のスタジオ
18:30～20:00

*■はちのへおもちゃ病院

10月13日(土) 13:00～16:00
14日(日) 10:00～15:00
11月10日(土) 13:00～16:00
11日(日) 10:00～15:00
4階 リビング4 問合せ先:こどもはっち 0178-22-5822

*■モヨツテ参道

10月20日(土)・21日(日)
11月17日(土)・18日(日)
12月15日(土)・16日(日)

*■和日カフェ～日本文化に親しむ日～

10月21日(日)・11月18日(日)・12月16日(日)
3階 和のスタジオほか

*■ボランティアガイドによる～はっちツアーズ～

10月28日(日)・11月18日(日)・12月16日(日)
11:00～12:00 1階 インフォメーション前集合

* が付いているイベントは、はっちの自主事業ですので詳細はお問合せください。

information 市内施設情報

八戸市博物館

■特別展 『災害と八戸』

10月13日(土)～11月25日(日)



絵葉書「大正十三年五月十六日払暁八戸大火惨状」
(八戸市博物館所蔵)

これまでにどんな災害が八戸で起こってきたのか、そしてそこから人々がどう立ち直ってきたのかを、いろいろな資料で振り返ります。

八戸市博物館

開館時間 9:00～17:00(受付は16:30まで)
〒039-1166 青森県八戸市根城字東構35-1
TEL:0178-44-8111 FAX:0178-24-4557
http://www.hachinohe.ed.jp/haku/

八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

■企画展 『縄文のストーンサークル』

10月13日(土)～11月25日(日)

縄文時代後期を中心として、中期の終わりから晩期までの時期に、北東北から北海道にかけて現れたストーンサークル(環状列石)。食料を得るためではない、生きることに無関係な施設を、縄文人はなぜ、時間と労力をつぎ込んで作っていたのでしょうか。同時期に英国で作られたストーンヘンジなどと比較も行い、縄文人のこころの世界をひもときます。



キノコ形土製品
(大石平遺跡 重要文化財)

八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

開館時間 9:00～17:00(受付は16:30まで)
〒031-0023 青森県八戸市大字是川字横山1
TEL:0178-38-9511 FAX:0178-96-5392
http://www.korekawa-jomon.jp

hacchi news はっちニュース

～はっちのパブリックビューイング～八戸から金と金と準優勝!!

今年の夏、八戸はスポーツで盛り上がりました。ロンドンオリンピック女子レスリング競技では、八戸出身の小原日登美選手と伊調馨選手の2人が見事金メダルに輝きました。パブリックビューイングの会場となったシアター2には100人を超えるファンがつめかけて、決勝が行われた午前3時過ぎまで熱のこもった応援が続きました。

また、第94回全国高校野球選手権大会では、青森県代表の光星学院が3期連続の決勝進出を果たしました。準々決勝から行ったパブリックビューイングには毎回大勢の観客が応援につめかけました。会場は熱気と感動であふれ、地元の英雄たちに惜しめない拍手が送られました。



streets event まちなか情報

■はちのへホコテン

10月27日(土)・28日(日) 10:00～16:00 ※今年度ラスト!!

■場所:三日町・十三日町
■お問合せ:はちのへホコテン実行委員会事務局
TEL:0178-43-5230

■Lighting Symphony はちのへ冬灯り

12月1日～1月中旬

12月から1月にかけて、まちなかをイルミネーションが彩ります。中でも市庁前ロータリーのヒマラヤ杉とその周辺は、まさに圧巻の光景です。新幹線開業10周年のお祝いも兼ねて、美術館で開催される特別展「魔法の美術館」の光のアートとともに、特別にまちがキラキラ輝きます。冬の灯りはあなた自身をいっそう輝かせてくれるかもしれません。ぜひお越しください。



■場所:八戸市中心街各所
■お問合せ:八戸市まちづくり文化推進室
TEL:0178-43-9426

八戸ポータルミュージアム「はっち」は地域の資源を大事に想いながら新しい魅力を創り出すところ。まちづくり、文化芸術、観光、ものづくり、子育てを軸とした活動をサポートする多様な設備を備えています。

八戸ポータルミュージアムはっち

〒031-0032
青森県八戸市三日町11-1
TEL:0178-22-8228 FAX:0178-22-8808
http://hacchi.jp
開館時間/9:00～21:00
こどもはちは9:30～16:30

休館日/毎月第2火曜日(祝日の場合その翌日)
12月31日および1月1日
こどもはちは毎週火曜日がお休みです。

交通/
〈バス〉八戸駅東口から八戸市中心街方面行き約25分
「八戸中心街ターミナル(八日町)」下車すぐ
〈鉄道〉八戸駅からJR八戸線「本八戸駅」下車
徒歩約11分
〈車〉八戸駅から車で約15分
※一般来館者の駐車場はございません。
お近くの有料駐車場をご利用ください。

